

臨床研究に関する情報公開

石川県立中央病院消化器外科では倫理委員会の承認を得て下記の臨床研究を実施しております。この研究はJCOG（国立がん研究センターが中心となっている日本臨床腫瘍グループ、大腸がんグループは全国60施設が参加）の研究として行われております。当院はJCOG参加施設として、JCOGの研究に可能な限り参加してきたいと考えております。

【研究課題名】直腸癌側方リンパ節転移の術前診断能の妥当性に関する観察研究

【研究の目的】側方リンパ節郭清を伴う直腸切除術を受ける直腸癌患者さんの術前画像検査（CTあるいはMRI）のデータおよび術前に判明する患者因子・腫瘍因子と術後病理診断における側方リンパ節転移の有無の関連を検討することで、側方リンパ節転移を正しく予測できるかどうかを検討する。

【研究の対象】側方リンパ節郭清を伴う直腸切除術を受ける患者さん

【研究の方法】本研究において下部内視鏡検査、骨盤造影CTもしくは骨盤造影MRIを行います。この検査は通常の手術でも必ず行っている検査であり、特別な検査を要するわけではありません。主治医の判断で本研究に参加可能であれば術前の患者さんの因子、腫瘍因子、画像診断で得られたデータ、術後の病理結果などを登録させていただきます。

【予想される利益と不利益】本研究により、腫大リンパ節の短径が10 mm未満の場合であっても側方リンパ節転移陽性となる集団を設定することが出来れば、適切な治療戦略を通じて下部直腸癌患者の予後の改善につながることが期待されます。今回の研究で行う検査は通常行っている検査であり、参加することによる不利益はありません。

【研究への参加の自由と同意撤回の自由】

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の連絡先までご連絡ください。この研究への参加はあくまでも自由意志によるものであり、不参加を申し出ても今後の治療などにおいて一切の不利益を被ることはありません。ご連絡をいただかなかった場合はご了承いただいたものとさせていただきます。

【問い合わせ先】

研究実施機関名 石川県立中央病院 消化器外科

住所 金沢市鞍月東2-1

電話 076-237-8211

研究実施責任者 伴登宏行

院内責任医師 太田尚宏 山本大輔